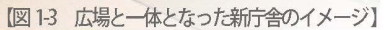


市民に日々寄り添い、災害時に支える『しなやかな』安全安心の庁舎

- ① 市民・職員が使いやすい「柔軟性のある庁舎」
- ② 災害時に市民を支える「防災拠点」
- ③ 市民の活動の場の創出

私たちは、利便性が高い立地を生かし、人々が訪れたいくなるまちなかの居場所「**やわたプレイス**」を提案します。
「**やわたプレイス**」は、新庁舎・市民広場・文化センター、そして既存庁舎を減築改修したみどりの広場で一体的に構成し、近隣の住民や学生、周辺施設利用者との接点を積極的につくり、賑わいある開かれた居場所をつくります。



- 防災広場や街の様子が視認できる位置に、災害対策本部を配置します。



【図 1-7 7日間持続可能なBCP対策イメージ】

【図 1-8 3段階の浸水対策イメージ】

【図 1-10 構造ヘルスモニタリングによる早期復旧】